

# 多摩市立図書館本館再整備基本計画（素案）概要版

## 第一章 多摩市の図書館をめざすもの

「多摩市立図書館本館再構築基本構想」では、これから目指すべき図書館サービスのあり方を掲げて、

- 多摩市に中央図書館が必要なこと
- それ自体が専門性総合性を提供し分館群を支え育てる機関であること

を確かめた。

この基本計画では、基本構想の理念を確かめ、方針を深めつつ、中央図書館の  
**サービスと資料と場と運営**について、詳細に検討。



### ◎ 中央図書館による全体の機能刷新

#### 1. 多摩市立図書館サービス網の中核機能（図書館システムの職員育成拠点機関）

- ・ 機能的な業務環境と資料配置。学校支援のプラットフォーム...

#### 2. 豊富な資料群による市民への専門的総合的な直接サービス機能

- ・ ワンストップで本に出合える。滞在型、ラーニングコモンズ...

#### 3. 多摩市民の高度で多様な資料情報要求に応える課題解決型支援図書館の機能

- ・ サービスの刷新と多様化。ICT対応の資料と利用環境。...

#### 4. 多摩市立図書館システムの保存図書館としての共同書庫機能

- ・ 全市で動かない本の集約、管理。拠点館、地域館の活性化支援。...

#### 5. 多様な出会いの創出、市民活動の機会と場の提供

- ・ 本、情報、もの、ひとに会い、自分をつかめ、主体的に地域で活動する市民を支援。...

## 第二章 「知の地域創造」のための図書館

### 「知の地域創造」として、〈地域社会を支える〉

- 全域ネットワーク。地域の情報支援インフラ。
- 学校図書館と連携しつつ地域社会とつながる。
- 地域資料で行政・議会支援。地方自治を支える。

### 「中心市街地での連携」として、〈まちにひらく／まちにつながる〉

- 多摩中央公園の環境にひらかれ、市民活動とつながる。
- パルテノン多摩と、施設・機能・事業がつながる。
- 知的活動、環境、市民活動の広場。

### 「市民一人ひとりから支える」として、〈課題解決型の支援をめざす〉

- 「市民の『知る』を支援する」基本方針により、市民一人ひとりから支える
- 地域課題の解決支援、個人の自立化支援、地域の教育力向上支援
- 学びと交流の機能を活かした生涯学習の場となる。

## 第四章 基本計画の具体化に向けて

### ○ 中央図書館整備を進めるために

- 整備担当部門の役割
  - ・ 図書館サービスの準備、新施設の建設
- 建設を成功させるために
  - ・ 市民とともに、建設業務の進行、関係者それぞれの責任
- 運営上のいくつかの課題
  - ・ 大切な条例と規則、図書館協議会の重要性の確認
- 市民とともに進める図書館サービス
  - ・ 図書館友の会、ボランティアと図書館

### ○ 整備スケジュール・想定事業費

第三章は  
裏面へ

### 第三章 新しい中央図書館の基本計画

#### 【資料計画】 中央図書館整備に向けた、資料再編の3つの方針

- ① 蔵書の本籍（配置館）の固定化
  - ・ 所蔵館が固定されておらず、返却時に分散され配架表現できていない。
  - ・ 各館の役割に応じた蔵書構成とするため、配置館を固定する。
- ② 中央図書館専門化への資料集約と、地域館・拠点館の魅力化
  - ・ 書庫代わりも含め、各分館に蔵書が分散し、棚の魅力減退。
  - ・ 拠点館・地域館から専門的な本、動かない本を、中央館に集約。
  - ・ 地域館には、基本的な本、新しく身近な本を置いて魅力化。
- ③ 地域資料の充実、ICT環境の整備、課題解決のための資料収集
  - ・ 地域資料、インターネット環境やオンライン・データベースなどを含めて充実。
  - ・ その他、資料の充実により、多様な課題解決を支える。

⇒ 中央館 開架 25万冊、閉架 30万冊を想定する。

#### 【運営と管理計画】

- ① サービス時間の見直し（市民利用の拡大、持続可能な運営）
  - ・ 休館日見直しで、全体の開館日確保と、内部業務の時間創出。
  - ・ 駅前拠点館の立地を活用し、業務を絞り込んで時間延長を。
- ② ICT活用による図書館業務の省力化・専門化
  - ・ ICタグ導入により、窓口業務の効率化とセルフサービス化。
  - ・ 創出した時間を、相談業務、事業企画など専門分野へ。
- ③ 運営体制の基本と職員の育成
  - ・ 図書館運営の根幹部分は直営。職員の役割分担も整理。
  - ・ 中央館が全館を支え、職員育成の拠点となる。
- ④ 市民活動との連携
  - ・ ボランティアの活動を支援し協働する。
- ⑤ その他、運営と管理について留意したいこと
  - ・ 危機管理。警備員巡回や監視カメラの設置も必要。

サービス網  
の中核

課題解決支援型  
図書館

新中央図書館の  
機能とサービス

豊富な資料  
専門的サービス

#### 【敷地計画】 中央館敷地計画の4つの方針

- ① 多摩ニュータウン造成による傾斜地を活かしつつ平面を確保
  - ・ 多摩市立図書館ネットワークの中心館
  - ・ 機能的合理的な施設計画を目指す
- ② ひと動線とつながり、周辺環境にひらかれた施設
  - ・ 多摩ニュータウン中核都市の中心
  - ・ 多様な出会いとにぎわい創出のまちづくりに寄与
- ③ 周辺とのネットワークを活かした「知の地域創造」
  - ・ 多摩中央公園を囲み、パルテノン多摩とも連携
  - ・ 重複投資を避け、役割分担と相乗効果
- ④ 公園の緑環境と魅力的景観に積極的参加
  - ・ 多摩中央公園の設計コンセプト、シンボルパーク・景観に留意
  - ・ 低層建築化、施設緑化など、公園に調和

多摩市立図書館  
の保存機能

多様な出会い  
市民活動の場

#### 【施設計画】 優先順位と機能の割合

○ 優先順位

- ① 充実した開架、②交流できる広場、③バックヤードの充実



○ 設計段階でさらに検討

- ・ 環境、みどり、自然・省エネルギー
- ・ 長寿命、フレキシビリティ
- ・ バリアフリー、ユニバーサルデザイン
- ・ ライフサイクルコストの低減